



『ファクトリーリズム』

聞きなれない言葉ですが、ファクトリー(物づくり)とリズム(歩くこと)との造語で、歩きながら、工場見学をするという新しい企画です。真夏日になった4月21日(土) 勤労者福祉会館をスタートし、メグミルク新庄小学校→虎屋→勤福というコースでした。盛大にチャアダンスの子ども達に見送られ、元氣よくスタートしました。



今回の参加者は約百名。普段から歩きなれておられるシニアの方々から、両親に連れられた3歳くらいの子どものさんまで。京都府内一円からお見えになっていました。聞くところによると、申し込みから3日で定員がいっぱいになったとのこと。関心の高さを感じました。



最初の見学地メグミルクでは説明を聞いた後、施設見学をさせていただきました。

衛生管理が徹底的に行われていることや毎日の出荷量の多さに驚きながら解説を聞かせていただきました。



普段何気なく飲んでいる牛乳が最新の技術や施設で安全に作られ、管理されていることに感激しながら、メグミルクを後にし、昼食場所になっている新庄郷育館を目指しました。

ようやく昼食の時間になり、地元の方々の心のもった手作り弁当やみそ汁に午前中の疲れを癒され、どのグループも思わず笑顔があふれていました。やはり、長い道中での楽しみは食べることに。そして、食事の次は、買い物



地元でとれたこの時期ならではのタケノコや山菜、手作りの和菓子やケーキ。荷物は終着点の勤福まで配送付きというサービス付きで「思わず買ってしまっただわ」という声が聞こえてきました。

おなががいっぱいになったら、さあ後半。真夏日に近い気温の中、「虎屋」を目指して、黙々と歩きました。気持ち良い風に吹かれ、八木名物の懐かしい水車を見たり、野家守神社で休憩をとったのち、ようやく虎屋へ。



虎屋ではお店の起源や現在この工場で作られている製品の説明などを聞き、京都に根付く古くからの伝統を感じるひとときとなりました。



さあ、あとは勤福へ帰るのみ、ところが2kmくらいなのに疲れているせいもあり、とても長く感じられました。でも、ちびっ子たちとクイズ合戦をしたりシニアのご夫婦の会話に耳を傾けながら、ようやくゴール。10kmはやはり、長かった。皆様お疲れ様でした。最後に全員で笑顔の記念写真。



楽しかったです。いつもは歩くだけけど、工場見学とのセットは面白かった

のどかな田園風景を満喫できました。お弁当もおいしかった

などという意見を聞かせていただきました。

また、このような企画がありましたら、次回はぜひ参加してみたい、お待ちしています



五月のクアスポの予定

- 一日 7月分調整会議
- 十日 トレーニング機器講習会